

様式第2号（第3条関係）

行政視察等報告書

令和7年3月31日

米子市議会議長様

（会派の場合）

会派名

代表者氏名

（印）

提出者氏名

（印）

（議員の場合）

議員名

森田悟史



下記のとおり報告します。

記

項 目	☐ 現地調査 ☒ 研修会への参加	☐ 行政視察 ☐ 会議への参加	☐ 要請・陳情活動
参 加 者	森田悟史		
期 日	令和7年3月27日から 令和7年3月28日まで		
〔概 要〕（年月日・場所・内容） 令和7年3月27日（木）@下関市役所 14:00～15:00：財政健全化について 15:00～16:00：子育て支援策について 令和7年3月28日（金）@J:COMアリーナ下関 10:00～12:00：アリーナ改修事業について			
〔所 感〕 ㊦ 財政健全化の取り組みについて 財政健全化を目指す中での既存事業の見直しについては、9つの視点を設けてゼロベースで再検討を進めておられますが、その視点の基準がどのように決定されたのかについては、やや不明瞭な印象を受けました。トップダウン方式で、職員手当の見直しやまちづくり団体への交付金縮減などを進めておられ、住民サービスの削減に踏み込む姿勢は、財政健全化への強い意志を感じる一方で、住民の理解をどのように得ているのかが気になる点でもあります。また、下水道補助金の縮減や、宿直業務の機械警備化、人件費や公共施設延床面積の縮小など、幅広い分野でコスト削減を実施されていました。「返した以上に借りない」というプライマリーバランス黒字維持を原則としている点も印象的でした。財源確保においても、ふるさと納税の中間事業者をベンチャー系企業に変更したり、債券運用を積極的に行ったりするなど、工夫が見られました。ネーミングライツも各課が自ら募集を行い、インセンティブとして活用されているとのことで、職員の創意工夫を促す体制も整っているようでした。 ㊦ 子育て支援の取り組みについて 特に印象的だったのは、「しもまちベビータクシー（ベビタク）」という施策です。配車アプリの構築により、妊産婦がスマートフォンを使って無料でタクシーを			

利用できる仕組みで、かかりつけ病院の事前登録により、ドライバーとのやりとりも不要になるよう配慮されています。24 時間体制で対応し、登録妊産婦は市の出生数に対して約 6 割という高い利用率を示していました。イニシャルコストには「デジタル田園都市国家構想交付金（デジ田）」を活用し、令和 6 年度以降は一般財源から支出されているとのことでした。利用実績をもとに、令和 7 年度にはスケール調整が行われる予定で、持続可能性を見据えた運営がなされていると感じました。また、第 2 子以降の保育料無償化については、北九州市の動向を受けて開始され、ボートレースの収益を原資とした「みらい基金」で全額をまかなっている点も特徴的でした。保育士確保に向けては、「保育士・保育所支援センター」を設置し、保育士資格を持つ潜在保育士の就職をサポートしています。実際に 16 名の保育士が再就職に至っており、着実に成果を上げているようです。なお、この事業は国の補助金（保育対策事業費総合支援補助金）を活用して運営されています。「こども家庭センター」では、母子保健と児童福祉の連携により、これまで見えていなかったリスクの発見につながったとのことで、実務面での改善に向けた意欲も感じられました。

◎ J:COM アリーナ下関について

J:COM アリーナ下関は、旧体育館の代替施設として下関運動公園内に新設されたもので、ネーミングライツを J:COM が取得していることが特徴です。プロスポーツ（B3）など、これまで下関市では実現できなかったイベントの誘致が可能となり、市民への新しい楽しみの提供と地域活性化につながっていると感じました。施設の座席数は 4,500 席で、維持管理は 15 年間の契約で SPC（特別目的会社）が担当しています。SPC の構成企業に地元企業は含まれていませんが、協力企業としての参画はあるとのことでした。管理体制については、立ち上げ時に毎週定例会を開催し、その後も月 1 回のミーティングを続けるなど、行政と SPC の連携体制がしっかりしている印象を受けました。ネーミングライツ料は年間 770 万円で、全国水準と比較して妥当と判断され、3 社からの応募があったそうです。利用実績としては、令和 6 年度（8 月開館）にすでに 10 万人の利用があり、目標の年間 15 万人に向けて順調に推移しているとのことでした。一方で、駐車場は 600 台と限られており、満席規模のイベント時には不足が懸念されているため、公共交通機関の利用を促すなど、運用面での工夫も行われているようでした。

全体所感

子育て支援の部分、特にベビタクについては米子市での導入可能性を感じました。AI による配車や、破水時での対応などというレベルの話ではなく、妊婦健診などの段階における、タクシー券配布などで移動手段を確保するのはいい施策になりうると思いますし、ちょうど市民の方からも妊婦へのタクシー券補助について意見をもらっていたこともあり、他市の事例や予算感なども調べながら当局にもヒアリングをしたいと思います。その他、新体育館整備や、財政健全化のやり方など参考になる部分が多々あったので、米子市においても取り入れることができそうなポイントを見極めながらアプローチしていきたいと思います。

経 費	旅 費 @ 44,345 円 × 1 人 = 44,345 円
	合 計 44,345 円

（注）氏名を自署する場合は、押印を省略することができる。

行政視察行程（森田議員：研修）

[illegible]

旅費計算表

令和7年3月27日 ～ 令和7年3月28日 (1泊2日)

月 日	区間	鉄道路線名	運賃	備考	急行料金		日 当	宿 泊	料
					特 別	新 幹 線	議員1,500円	甲 14,800円	乙 13,300円
3/27	伯耆大山駅～岡山駅	JR	8,030	154.3	2,930		1,500		9,350
(木)	岡山駅～新下関駅	JR		355.8		4,900			
3/28	新下関駅～岡山駅	JR	8,030	355.8		4,900	1,500		
(金)	岡山駅～伯耆大山駅	JR		154.3	2,930				
計	議員旅費	44,070	16,060		5,860	9,800	3,000	0	9,350
	随 行 旅 費	0							

出席議員 森田議員

議員旅費	44,070 円	×1名＝	44,070
取扱手数料	275 円	×1名＝	275
合計			44,345

山口県下関市

奥岩議員 行政研修